

公衛協活動の理解を深める 年に一度は基礎研修を!

4月から新たに推進委員になった方を主な対象に、公衛協主催の基礎研修を行っています。基礎研修の内容は、「公衛協の歴史」「推進委員の役割」「公衛協活動の内容」や、活動をするための資金を集める「環境・健康募金の仕組み」などで、「公衆衛生推進手帖」や手帖の学習のページを抜粋した「公衆衛生活動の手引き」を使って学習します。

講師は、公衛協の会長や役員、事務局が担い、要望に応じて当協会から職員を派遣することもできます。市町の総会や会議だけでなく、地区・支部・学区の公衛協の会議でも、遠慮なくご連絡ください。



フレイル予防の講習も兼ねた三次市公衛協の基礎研修(右)。内容をDVD教材化してある(上)。

専門研修「防災・減災コース」募集案内 有事の際の公衛協の役割を考える

専門研修「防災・減災コース」は、平成30年7月豪雨を振り返り、地域の環境・健康を考える中で、公衛協が担うべき役割は何かを考え、備えていくことをねらいとした研修です。

これまでの協議で、公衛協の活動分野で力が発揮できそうな役割を、下表のとおり掲げました。公衛協は、市町や地区支部の状況に応じて、この中から必要な役割を選択し、どのような準備が必要かを話し合い、備えを進めます。環境協は、その話し合いや備えの支援を行います。

令和3年度は、「水害後の家屋の消毒」を題材とし、市販の消毒液の種類や使い方について学ぶ研修を開催しました。

今年度は、多くの公衛協が興味を持つ「共助井戸」について、事例や持続性を持たせる取り組みなどを学び、我が町の防災共助井戸づくりに活かせる研修を予定しています。

- 研修を我が町の事情に置き換えて、いざというとき
- 5月26日(木) 東部支所(福山市)**
5月27日(金) 環境協(広島市)
〇災害時の公衛協の5つの役割
- ①被災家屋での消毒活動の世話
 - ②被災家屋の汚泥除去の世話
 - ③井戸水の利用に向けた体制づくりと活用(確保と運用)
 - ④発災時の災害ごみの分別活動
 - ⑤被災者の健康維持に向けた支援活動

に他の団体との連携や連絡方法、公衛協はどう動くかについて調整をしていたら、住みよい地域づくりに資する活動につながっていたら幸いです。

(地域支援課)



病名のいない漢方 患者さんの訴えが最も大切

漢方の基本的な治療方針は、すでに約二千年前には確立されていましたが、いまだに世界では普及していません。一方、近代西洋医学は、歴史的には数百年と短いですが、世界中に広まっています。この違いはなぜなのでしょう。

それは、西洋医学の診断基準は明確であり、比較的容易に病名を付けられることも理由の一つだと思います。西洋医学では、全ての人が同じ体質という考えのもと、基準値から外れた検査項目を異常と判定します。そのため、症状がなくても検査値の異常があれば、病名がつけられ治療を受けることになります。また逆に、症状があっても検査値が正常で原因がわからなければ、治療はできません。

漢方の最古の処方集である傷寒論(ショウカンロン)は、症状の組み合わせから治療薬を導き出します。よって漢方では症

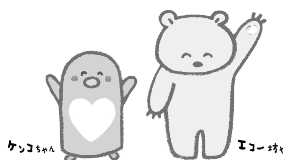
状がない患者さんを治療することはありませんし、原因がわからなくても治療できます。また漢方では、診断の頼みの綱の検査を基本的には行わず、大学で学んだ西洋医学の知識はあまり役に立ちません。患者さん一人として同じ状態の人はいませんし、検査による客観的な情報がない中で、状態を正確に捉えることは難しいものになります。しかし、何気なくもらした一言から、すんなり処方が決まることもあります。

再診日は試験の答案を待つような気分なのですが、よく効いて感謝されたときは本当にうれしいものです。漢方の勉強を始めて20年以上になりますが、より経験を積んで診察技術を高めていきたいと感じています。日々、患者さんに勉強させていただくという気持ちで診療しております。

(健康科学センター 診療所長 武生 英一郎)



令和3年度 地区衛生組織活動資金募集



通称

『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、令和3年度で62回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

環境・健康募金
総額(円)

50,803,482円
(令和3年度年間実績)



環境協に配分された募金は、以下のような事業に活用しています。

【環境・健康募金 PR グッズ】

ポスターやチラシ、のぼりなど環境・健康募金をPRするためのグッズを作成しています。

今年度のポスターは、脱プラをコンセプトにキャラクターがお花見をしています。



チラシ▶

◀ポスター



市町名	募金額(円)	対前年実績比(%)
府中町	1,326,500	99.9
海田町	2,248,801	97.5
熊野町	1,436,350	101.8
坂町	345,700	103.0
江田島市	1,694,700	96.6
竹原市	1,517,900	97.7
大崎上島町	302,400	97.3
大竹市	2,401,660	98.8
廿日市市	3,349,860	100.8
廿日市市大野	2,580,500	100.0
廿日市市佐伯	355,100	99.3
廿日市市吉和	45,100	81.6
廿日市市宮島	160,100	89.4
安芸太田町	684,000	97.7

市町別一覧表

※この表は、令和4年3月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を記載しています。